

PROGRAM

- ★アメリカ | スーザ: 海を越えた握手
- ★イタリア | テレネイ: 忠誠
- ★ドイツ | タイケ: マーチ
- ★フランス | ガンヌ: ロレーヌ行進曲
- ★ソウザ: Hands across the sea
- ★チレネイ: La Fedelissima
- ★ゲルシュウィン: ラプソディー・イン・ブルー
- ★日本 | 團伊玖磨: 太平洋艦隊マーチ
- ★アメリカ | スミス: エターナル・ファーザー
- ★イギリス | エルガー: 「威風堂々第1番」
- ★Dan: Pacific Fleet
- ★Smith: Eternal Father, Strong to save
- ★Elgar: Pomp and Circumstance March No.1



秋山和慶 (指揮)
Kazuyoshi Akiyama, Conductor



ルイス・E・エスピノーサ中尉 (指揮)
LTJG Luis E. Espinosa, Conductor

横須賀発! 四半世紀続く日米音楽の祭典

10th U.S. 7th Fleet Band & Yokosuka Symphony Orchestra Friendship Concert

AMERICAN SOUND IN YOKOSUKA



第10回 | 米海軍第7艦隊バンド & 横須賀交響楽団フレンドシップ・コンサート
アメリカン・サウンド・イン・ヨコスカ



松永貴志 (ピアノ)
Takashi Matsumaga, Piano



石野雅樹 (指揮)
Masaki Ishino, Conductor

指揮: 秋山和慶 (東京交響楽団桂冠指揮者)
ルイス・E・エスピノーサ中尉 (米海軍第7艦隊バンド・バンドマスター)
石野雅樹 (横須賀交響楽団音楽監督)
*ゲスト: 松永貴志 (ピアノ) 司会: 高嶋秀武

2019.9.8 [SUN] 15:00 Start (14:15 open)

YOKOSUKA ARTS THEATRE
横須賀芸術劇場

主催 = 公益財団法人横須賀芸術文化財団
協力 = 横須賀商工会議所
横須賀ロータリークラブ 横須賀防衛協会
賛助 = 東京交響楽団

秋山和慶(指揮) Kazuyoshi Akiyama, Conductor

1964年に東京交響楽団を指揮してデビューののち同団の音楽監督・常任指揮者を40年間にわたり務める。トロント交響楽団の副指揮者、アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキュース響音楽監督を歴任。フィラデルフィア管、ニューヨーク・フィル、ボストン響、クリーヴランド管、シカゴ響、ロイヤル・フィル、NDR北ドイツ放送、ケルンWDR放送、ベルリン放送、スイス・ロマン管、チューリッヒ・トーンハレ管などに客演している。



これまでにサントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞、大阪府民劇場賞、大阪芸術賞、川崎市文化賞をはじめ、東京交響楽団とともに毎日芸術賞、京都音楽賞大賞、モービル音楽賞など受賞多数。2014年指揮者生活50年を迎え、2015年には回想録「ところで、きょう指揮したのは？」(共著/アルテスパブリッシング刊)を出版した。現在、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者を務めるほか、洗足学園音楽大学芸術監督・特別教授、京都市立芸術大学客員教授を務めている。

米海軍第7艦隊バンド/ルイス・E・エスピノーサ中尉(指揮)

United States Seventh Fleet Band / LTJG Luis E. Espinosa, Conductor

アメリカ海軍第7艦隊バンドは、11あるアメリカ海軍バンドの一つで、揚陸指揮艦ブルーリッジとともに横須賀を中心として活動を展開している。艦隊や基地、外国の要人達の前での演奏のほか、西太平洋中の多くの地域での親善イベント等、音楽を通じたサポートを行っている。軍楽隊の中でも卓越した優秀なミュージシャンたちが揃っている。今回タクトを振るのは2018年7月に新バンドマスターとして就任したルイス・E・エスピノーサ中尉である。



石野雅樹(指揮) Masaki Ishino, Conductor

横須賀市生まれ。県立追浜高等学校在学中にトロンボーン奏者として横須賀交響楽団に入団。東海大学教養学部にて音楽学を専攻。その後、団の永久指揮者である故・根本英男氏に指揮法を伝授される。76年の団創立20周年記念演奏会で指揮者としてデビュー、78年に常任指揮者に、2001年に音楽監督に就任、現在に至る。音楽学を専攻した経歴から適切な分析力とともにスケールの大きな音楽を創ることで定評がある一方、オーケストラ編曲も得意としている。また、各演奏会の主催者や会場とのマネージメント業務およびさまざまな企画にも積極的に取り組み、名実ともに横須賀交響楽団の顔となっている。著作に、トランペット名曲集、オーケストラ名旋律集(ドレミ楽譜出版社刊・共著)など多数あり。



松永貴志(ピアニスト・作曲家) Takashi Matsunaga, Pianist, composer

1986年、兵庫県生まれ。17歳でメジャー・デビュー。ハービー・ハンコックとの共演をきっかけに世界のミュージシャンから喝采を集める。全米ヨーロッパ、アジア各国で「STORM ZONE」発表。NYブルーノート・レーベル80年の歴史上、ジャズの帝王マイルス・デイビスの記録を塗り替え最年少リーダー録音記録を樹立。第14回「出光音楽賞」受賞。テレビ朝日「報道ステーション」フジテレビ「スーパーニュース」「新報道2001」など数々のTV番組オープニング曲やCM曲を手掛ける。2013年、パリのルーヴル美術館で開催されたヨーロッパ最大のアート式典であるSNBA授賞式典に招待され演奏。2015年、ポーランドManggha Muzeum設立20周年式典に招待されポーランド大統領の前で演奏。また、博物館のテーマ曲を作曲。2017年、世界10カ国ツアーを開催。抜群のリズム感と圧倒的なピアノリズムは世界中から高い評価を得ている。



横須賀交響楽団(管弦楽) Yokosuka Symphony Orchestra

1956年、湘南交響楽団として創立、同年11月第1回定期演奏会を開催。65年、横須賀交響楽団と改称。活動は、年2回の定期演奏会を中心に、カジュアル・コンサート、ファミリーコンサート、組曲「横須賀」演奏会、ふれあいコンサート、「第九」演奏会への出演のほか、市民音楽のつどいにも参加するなど、年間8~9回の演奏会を精力的に行っている。88年、とうきょうエキコンにアマチュア初出演。91年、第40回神奈川文化賞を受賞。また、2008年にはマスカーニ「カヴァレリア・ルスティカーナ(指揮:北原幸男)」を横須賀芸術劇場合唱団と共演し、初めてのオペラ全曲公演に成功、大好評を博した。16年、創立60周年を迎えた。現在の団員は150名を超え、市民とともに歩む県下でも有数のアマチュア交響楽団として、その活動が注目されている。

高嶋秀武(司会)

Hidetake Takashima, Master of Ceremonies

横須賀市生まれ。1965年ニッポン放送入社。ナイター中継、深夜放送「オールナイトニッポン」などを経て「高嶋ひでたけのお早う! 中年探偵団」でラジオの朝の情報番組を定着させた実績を持つ。90年フリーに。その後も「高嶋ひでたけのあさラジ」など早朝ラジオの情報番組をトータルで30年務める。2014年3月「マイク生活50周年」の記念イベントを日比谷公会堂で行った。庶民感覚とお茶の間の実感を持ちながら、それぞれのテーマに対して切り込むおしゃべりが人気のラジオパーソナリティである。この「アメリカン・サウンド・イン・ヨコスカ」の司会も11回目となる。



AMERICAN SOUND IN YOKOSUKA

第10回 | 米海軍第7艦隊バンド & 横須賀交響楽団フレンドシップ・コンサート

アメリカン・サウンド・イン・ヨコスカ

2019.9.8 [sun] 15:00 Start (14:15 open)

◎チケット料金(全席指定・税込)

S席	A席	B席
¥3,500	¥2,500	¥1,000

一般発売日 2019.6.2 [日]

◎チケット取扱い

横須賀芸術劇場 046-823-9999

https://www.yokosuka-arts.or.jp

(劇場プレミアム倶楽部専用ダイヤル 046-823-7999)

横須賀中央駅西口モアーズシティ1階/モアーズストリート 芸術劇場1階/サービスセンター内

- チケットぴあ <http://t.pia.jp/> 0570-02-9999 [Pコード 147-418]
- e+(イープラス) <http://eplus.jp/>
- ローソンチケット <http://l-tike.com/> 0570-084-003 [Lコード 34137]

*未就学児童の入場はご遠慮ください。
*託児サービスあり。(定員有。9月2日[月]までの事前予約制)
お申し込み: わらべうた 0120-415-306(月~金 9:00~18:00)

劇場開館25周年記念特別企画!
“リハーサルご招待”

中高生
限定

公演前日に行われる最終リハーサルの一部を公開します。

9.7 [土] 18:00~19:00 よこすか芸術劇場
中学生・高校生 先着50名様

中高生のみならず! ココでしか味わえない、
オーケストラとプラスのダイナミック・サウンド
が出来上がる過程を体験してみませんか?
詳しくは、劇場ホームページをご覧ください。

横須賀芸術劇場 | 応募しめきり 7.19 [金]

観覧
無料